



放射線医学の世界的権威者 **高橋 信次** (1912~1985)

明治45年(1912年)高橋定之助・サキの次男として、二本松町亀谷に出生。町立第二尋常高等小学校、旧制安達中学校、旧制第二高等学校理科乙類を経て、東北帝国大学医学部を卒業後、同放射線医学教室に入局。当時、間接撮影法を発明し、集団結核検診の普及に高名であった放射線医学界の重鎮・古賀良彦教授との師弟関係を深め、放射線医学への道を歩み始めた。

昭和19年(1944年)医学博士を取得。青森医学専門学校、弘前大学教授として教鞭をとる一方、従来の断層撮影に対して、より高度なX線廻転撮影法の研究に熱意を傾け、その研究で東奥賞を受賞。昭和29年(1954年)年には名古屋大学教授に招請され、放射線医学講座を開設。廻転撮影法研究で中日文化賞を受賞し、CTの基本原理に結びつく廻転横断撮影の画期的な検査法を研究発展、かつ診断的価値の高いCTへの基礎づくりを始めた。

イタリアのゼノア市での第3回(昭和30年)・第4回(昭和31年)国際断層撮影講習会へも特に講師として招かれている。

また、同医学部附属病院中央放射線部長として

放射線治療の第一線で活躍。検査法の開発・普及に尽力し、さらに国際舞台でもその研究成果を克明に報告するなど、“日本の高橋”を世界に認識させた。

その後の業績は、第1回日本癌治療学会において「**原体照射法**」を特別報告、世界保健機構(WHO)放射線専門委員、国際放射線防護委員などを歴任。「生体のX線による解剖」で日本医師会医学賞を受賞し、さらには、浜松医大附属病院長に就任。また、恩賜賞日本学士院賞の受賞、文化功労者顕彰、愛知県がんセンター総長、日本学士院会員、北米放射線学会名誉会員など、国内外にその名を馳せた。

昭和59年(1984年)、わが国の文化功労の最高勲章である文化勲章を受賞、同60年(1985年)には愛知県がんセンター名誉総長に推された。さらに二本松市では、初の二本松市名誉市民に推戴した。

しかし、この年4月2日、愛知県がんセンター病院において逝去、享年74歳、蓮華寺(市内亀谷)に眠る。7月には、スウェーデン王立科学アカデミーより栄えあるゴールドメダルを授与されており、国内はもとより国外における功績の偉大さを示している。



二本松ふるさと人物史
二本松市ウェブサイト

二本松警察署からのお知らせ

犯罪発生状況(令和4年1月~6月末)

	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合計	前年対比
侵入盗	1				1	-1
空き巣						
出店荒し						
その他	6	1		1	8	6
非侵入盗	1	7(1)			8(1)	-22
万引き						
車上ねらい			1		1	-2
その他	1(1)	5	1	1(1)	8(2)	-3
自転車盗						-1
器物損壊	5				5	-5
住居侵入		1		1	2	1
その他	8(2)		1(1)	1(1)	10(4)	-3
合計	22(3)	14(1)	3(1)	4(2)	43(7)	-30
前年対比	-11	-18	-4	3	-30	

※()は6月の発生件数



地域で子供の見守りを!!
日常生活の中、気軽にできる「ながら見守り」活動の協力をお願いします。



注意!! カードをだまし取る犯罪被害増加

「還付金がある」「あなたの口座が犯罪に使われている」などの言葉で不安をおおひ、「新しいカードとの引き換えが必要」と言い、別の者がキャッシュカードを預かりに訪問し、預金口座から現金を引き出されてしまう被害が増えています。

不審な電話があったら、すぐに警察に相談を!

POLICEメールふくしまに登録されましたか?

警察から身近な犯罪の発生情報、なりまし詐欺被害防止情報、不審な情報をメール配信しています。また登録していない方は是非登録をお願いします。



登録専用アドレス(QRコード、または pmf01@uh28.asp.cuenote.jp)に空メールを送信してください。

二本松警察署電話 23-1212